

## 9月の天候

2020年（令和2年）9月の日本の天候は、気温は北・東日本でかなり高く、西日本で高くなりました。降水量は西日本日本海側で多くなりました。日照時間は西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なくなりました。

2020年（令和2年）9月の天候の特徴は以下のとおりです。

○気温は、北・東日本でかなり高くなりました  
南から暖かい空気が流入しやすかったため、北・東日本でかなり高く、西日本で高くなりました。

○台風や前線、湿った空気の影響で、降水量は西日本日本海側で多く、日照時間は西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なくなりました  
台風や前線、湿った空気の影響で、月降水量は西日本日本海側で多くなりました。また、月間日照時間は西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なく、北・東日本太平洋側と西日本日本海側で少なくなりました。

○台風第9号と台風第10号の影響で、西日本と沖縄・奄美を中心に大雨や大荒れとなりました  
上旬に台風が相次いで沖縄・奄美を通過し東シナ海を北上した影響で、西日本と沖縄・奄美を中心に大雨や大荒れとなった所がありました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:550KB]

[https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202009\\_besshi.pdf](https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202009_besshi.pdf)

問合せ先：大気海洋部 観測整備計画課 担当 村井(観測値や記録について)  
電話 03-3212-8341 (内線 4156) FAX 03-3217-3615  
大気海洋部 気候情報課 担当 中三川(天候の解説について)  
電話 03-3212-8341 (内線 3166) FAX 03-3211-8406